



大石小長縄大会で2連覇達成 北筑後地区小学校長縄大会(12月8日、久留米アリーナ)で、市内小学校から6チームが入賞しました。**高学年の部：優勝** 大石小6年、**2位** 吉井小6年、**中学年の部：優勝** 大石小4年、**2位** 千年小4年、**3位** 大石小3年、**低学年の部：優勝** 千年小2年
※大会の様子は1月19日夜8時54分からTVQで放送予定



空手道選手権九州大会優勝、全国へ 全日本リアルチャンピオンシップ空手道選手権(1月、兵庫)に出場する3選手が12月3日、市長に出場を報告しました。左から：田中優瀬さん(千年小4年)、牛草智裕さん(御幸小5年)、江藤悠仁さん(御幸小5年)後列左：空手道場誠武塾 佐々木師範



JTBグループ、つづら棚田で地域貢献活動

12月3日、JTBグループによる「地球いきいきプロジェクト」がつづら棚田などで行われました。社員など約50名が参加し、彼岸花の球根植付けや森林セラピーなどで心地よい汗をかきました。作業後は道の駅うきはや筑後川温泉に立ち寄り、うきはを満喫しました。



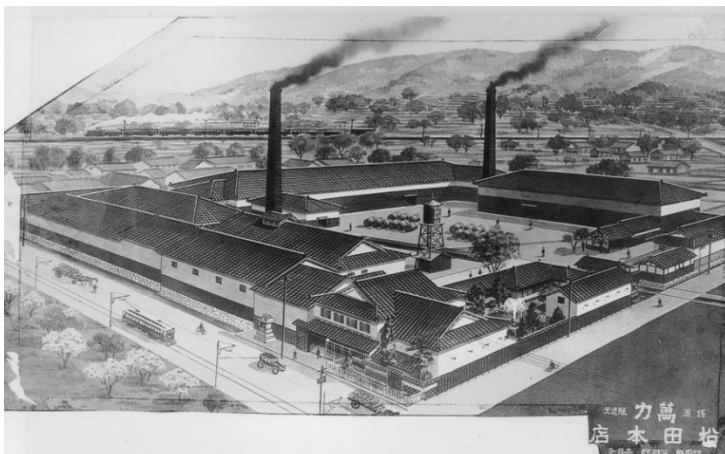
浮羽究真館高校生徒による議会傍聴

全国初の18歳選挙となったうきは市長選(平成28年7月)を契機に、本市では浮羽究真館高校と連携し、主権者教育の推進に取り組むなか、12月11日、同校生徒が市議会定例会の一般質問を傍聴しました。



「税についての作文」受賞おめでとうございます 将来を担う中学生・高校生に税についての理解を深めてもらうため、国税庁が昭和37年度から毎年実施している「税についての作文」に久留米税務署管内で高校生1,503編、中学生2,045編の応募があり、浮羽究真館高校1年生柳瀬翔さん(写真左、中央左)が「税金の用途」でうきは市長賞を、同校1年生中野真綾さんが「社会保障から考える税」で税務署長賞を受賞されました。

同じく、吉井中学校2年生石井結菜さん(写真右)が「税の大切さ」でうきは市長賞を受賞されました。



昔を偲ぶ「昭和初期の酒蔵の絵」

昭和初期の酒蔵松田本店(吉井町)を描いたと見られる絵画の複製(縦24cm、横37cm)が見つかり、3代目の松田正明さんの御子息 守正さん(久留米市在住)から、写しを提供いただきました。右下には「銘酒萬力 醸造元松田本店」と記されています。現在の国道210号沿いに白壁土蔵造りで構え、場内に井戸水をくむポンプや噴水、周囲に筑後軌道、耳納連山も描かれています。米麦などの地場産品を使い、酒、醤油、麺などの製造が盛んだった地域の様子が偲べれます。